

また、近年、中国を中心に東アジア地域の内陸部においても、鉄道や高速道路が整備されてきており、内陸部の地域間交易・交流における地理的、時間的距離の克服によって一体性の強化が図られることが期待される(図0-5、図0-6)。このような国際交通・物流インフラの整備によって東アジアの一体性が強化されてきていることは、東アジア域内貿易額や域内貿易比率、東アジア諸国間の国際旅客数、海上コンテナ輸送量の推移からも窺うことができる(図0-7)。

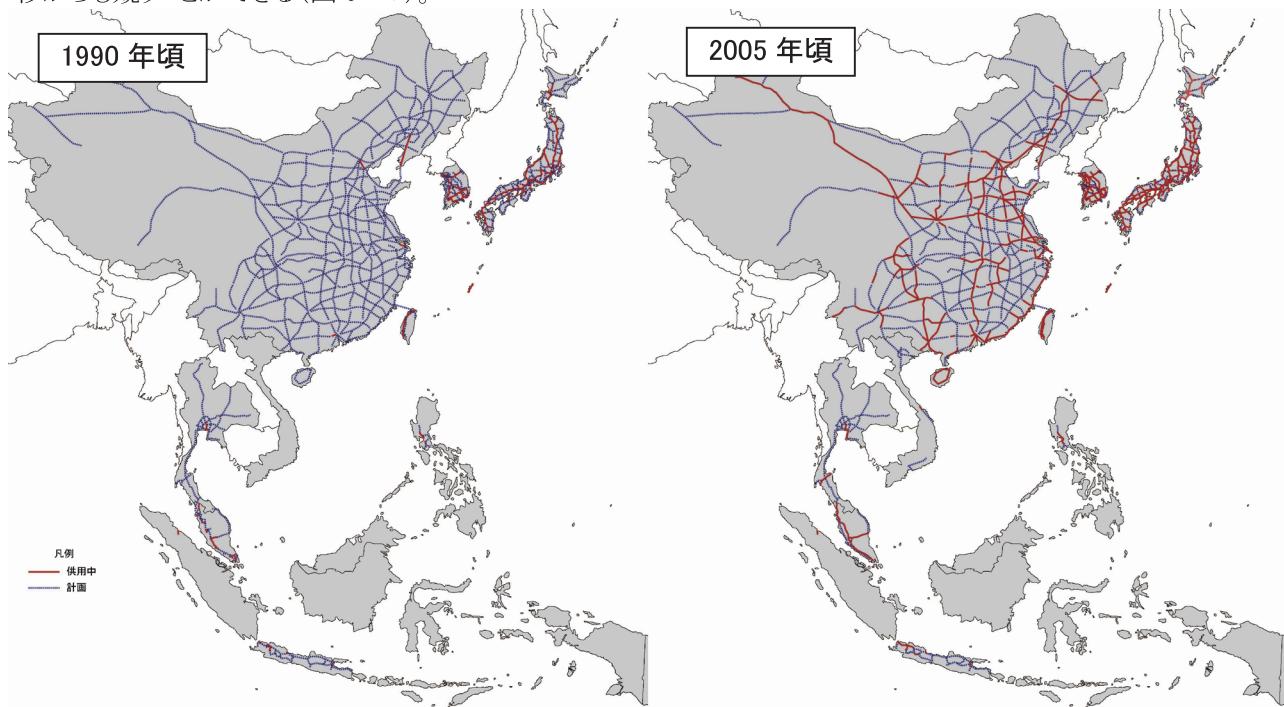


図0-5 東アジアの高速道路整備の変遷

※日本、中国、韓国、台湾、ASEAN10ヶ国を対象として整理(ミャンマー、ラオス、カンボジア、ブルネイは不明)

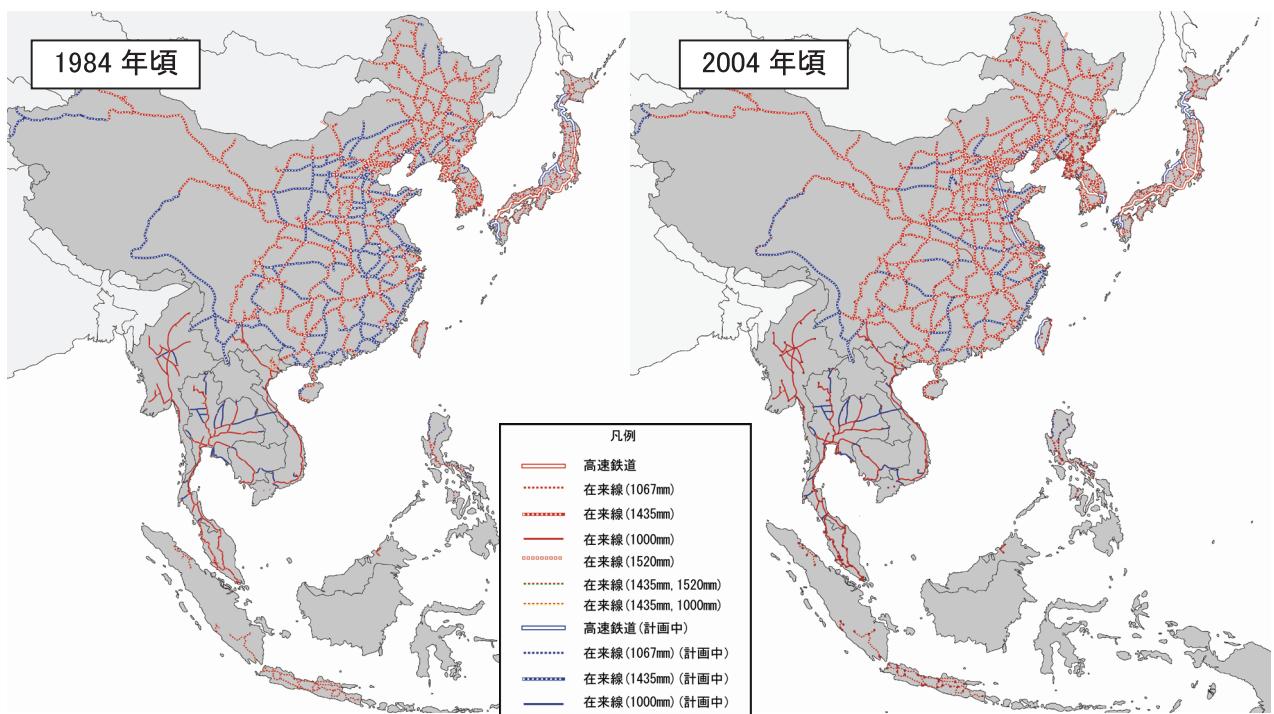


図0-6 東アジアの鉄道整備の変遷